

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	近年は家族会が行われていない。	今年是非 家族会を開催し、利用者様・御家族・職員のコミュニケーションの場としたい。	年間行事の中に夏祭りを兼ねた家族会を予定している。行事担当者と打ち合わせをしながら意義あるものとする。	4ヶ月
2	10	運営推進会議を開催以来、特定の家族のみの参加となっている。	広報誌に他御家族にも声かけし、多くの家族参加を依頼していきたい。	3月発行の広報誌に参加依頼をし、電話等でも依頼していく。	2ヶ月
3	2	年数回のボランティアの参加は実行できているが、記録としては徹底されていない。	事業所内のレクリエーションの記録と同時に、ボランティアの参加により、行事の記録を徹底していく。	次回から行っていく。	1ヶ月
4	33	健康状態の変化のあった方のみ、その都度終末期の話をしていたが、半年程前からは、契約時にも話をしている。同意書はいただいている。	いつどこで事故が起こったり体調に変化が起こるかも予測できないので全御利用者様のご家族に、重度化や終末期に対するホームでの考えを伝えると同時に御家族のご意見を聴いていきたい。	面会時やケアプラン説明時に話をする。	6ヶ月
5	35	夜間の避難訓練は、利用者様の状況により、かなり難しい。	会議等でマニュアルの再確認をし、定期的に職員全員に周知し夜間訓練も行うようにしていきたい。	毎月のカンファレンス時に、マニュアルの再確認を行う。訓練に関しては、早いうちに計画を立てていきたい。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。